令和7年松茂町議会第1回定例会会議録

第3日目（3月18日）

○出席議員

- 1 番 金 森 恵美子
- 2 番 川 端 順
- 3 番 尾 野 浩 士
- 4 番 鎌 田 寛 司
- 5 番 米 田 利 彦
- 6 番 村 田 茂
- 8 番 佐 藤 道 昭
- 1 1 番 板 東 絹 代
- 1 2 番 川 田 修

○欠席議員

- 7 番 立 井 武 雄

○地方自治法第121条により説明のため出席した者の職・氏名

町長	吉田直人
副町長	富士雅章
教育長	丹羽敦子
総務部長	松下師一
産業建設部長	吉崎英雄
民生部長	山下真穂
教育次長兼学校教育課長	谷本富美代
税務課長	藤田弘美
会計管理者	佐藤友美
チャレンジ課長	袴田智香
危機管理課長	山口高史
産業環境課長	河野歩美
環境センター所長	飯田雅章
建設課長	永井義猛
上下水道課長	田村佳裕
福祉課長	宮本早苗
長寿社会課長	河野聖子
住民課長	松下理恵
社会教育課長	近藤拓司

○職務のため議場に参加した職員の職・氏名

議会事務局長	多田雄一
議会事務局係長	小松美佐

令和7年松茂町議会第1回定例会会議録

令和7年3月18日（第3日目）

○議事日程（第3号）

- 日程第1 議案第 1号 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- 日程第2 議案第 2号 企業職員の給与の種類及び基準に関する条例等の一部を改正する条例
- 日程第3 議案第 3号 特別職の職員で常勤のもの給与に関する条例の一部を改正する条例
- 日程第4 議案第 4号 松茂町議会議員の期末手当支給条例の一部を改正する条例
- 日程第5 議案第 5号 松茂町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例
- 日程第6 議案第 6号 松茂町の職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例
- 日程第7 議案第 7号 松茂町個人情報保護法施行条例等の一部を改正する条例
- 日程第8 議案第 8号 松茂町国民健康保険税条例の一部を改正する条例
- 日程第9 議案第 9号 子ども・子育て支援法に基づく過料に関する条例の一部を改正する条例
- 日程第10 議案第10号 松茂町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 日程第11 議案第11号 松茂町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 日程第12 議案第12号 松茂町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 日程第13 議案第13号 松茂町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 日程第14 議案第14号 松茂町包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 日程第15 議案第15号 松茂町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定

介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法
に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

日程第16 議案第16号 松茂町水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並び
に水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する
条例

日程第17 議案第17号 松茂町公共下水道条例の一部を改正する条例

日程第18 議案第18号 町道路線の認定について

日程第19 議案第19号 令和6年度松茂町一般会計補正予算（第6号）

日程第20 議案第20号 令和6年度松茂町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）

日程第21 議案第21号 令和6年度松茂町介護保険特別会計補正予算（第3号）

日程第22 議案第22号 令和6年度松茂町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）

日程第23 議案第23号 令和6年度松茂町下水道特別会計補正予算（第3号）

日程第24 議案第24号 令和7年度松茂町一般会計予算

日程第25 議案第25号 令和7年度松茂町国民健康保険特別会計予算

日程第26 議案第26号 令和7年度松茂町介護保険特別会計予算

日程第27 議案第27号 令和7年度松茂町後期高齢者医療特別会計予算

日程第28 議案第28号 令和7年度松茂町長原渡船運行特別会計予算

日程第29 議案第29号 令和7年度松茂町水道特別会計予算

日程第30 議案第30号 令和7年度松茂町下水道特別会計予算

日程第31 委員会の閉会中の継続調査について

○議事日程（第3号の追加1）

日程第1 発議第1号 松茂町議会委員会条例の一部を改正する条例

日程第2 発議第2号 松茂町議会会議規則の一部を改正する規則

日程第3 発議第3号 松茂町議会の個人情報保護に関する条例の一部を改正する
条例

令和7年松茂町議会第1回定例会会議録

第3日目（3月18日）

午前10時00分再開

○議会事務局長【多田雄一君】　ただいまから、令和7年松茂町議会第1回定例会の再開をお願いいたします。

まず初めに、川田議長からご挨拶がございます。

○議長【川田 修君】　おはようございます。令和7年松茂町議会第1回定例会は、3日目、最終日を迎えました。議員の皆様には、ご出席をいただきましてありがとうございます。本日は、上程されました議案の採決がございます。慎重審議をいただいた案件でございますので、よき判断を下していただきますようお願いを申し上げます。

これで、開会のご挨拶とさせていただきます。

○議長【川田 修君】　ただいまの出席議員は9名で、地方自治法第113条による定足数に達しております。よって、議会は成立いたしました。

直ちに本日の会議を開きます。

○議長【川田 修君】　これから、本日の日程に入ります。

議事日程第3号は、お手元に配付のとおりです。

まず、日程第1、議案第1号「職員の給与に関する条例の一部を改正する条例」から、日程第30、議案第30号「令和7年度松茂町下水道特別会計予算」までを一括議題いたします。

それでは、付託いたしました議案について、各委員長の報告を求めます。

初めに、村田総務常任副委員長から報告を求めます。

村田総務常任副委員長。

○総務常任副委員長【村田 茂君】　それでは、議長の許可がありましたので、立井委員長がちょっと本日欠席しておりますので、副委員長の私の方から総務常任委員会のご報告を申し上げます。

令和7年第1回定例会におきまして、当委員会に付託されました案件は、議案第1号から議案第8号まで、及び議案第19号（所管分）の議案9件でございました。

去る3月12日に当委員会を開催し、慎重に審査いたしました結果、いずれも原案どおり可決いたしました。

以上が、当委員会における結果の報告でございます。

なお、審査の内容、質疑と回答の主なものについて、簡潔に申し上げます。

まず、議案第1号、職員の給与に関する条例の一部を改正する条例及び議案第2号、企業職員の給与の種類及び基準に関する条例等の一部を改正する条例につきましては、議案書4ページから20ページまでと議案参考資料4ページから13ページまでになります。

この議案2件は、令和6年8月の人事院勧告において、社会と公務の変化に応じた給与制度の整備のための関係法律の改正に伴い、扶養手当、通勤手当、管理職員特別勤務手当等の改正を行うものです。

次に、議案第3号、特別職の職員で常勤のものものの給与に関する条例の一部を改正する条例及び議案第4号、松茂町議会議員の期末手当支給条例の一部を改正する条例につきましては、議案書21ページから22ページと議案参考資料14ページから16ページになります。

この議案2件は、特別職の職員の給与に関する法律等の一部を改正する法律が令和6年12月25日に施行されたため、本町におきましても、令和6年12月期に遡及して期末手当の改正を行うものです。

次に、議案第5号、松茂町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例及び議案第6号、松茂町の職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例につきましては、議案書23ページから24ページと議案参考資料17ページから21ページまでになります。

この議案2件は、育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律及び次世代育成支援対策推進法の一部を改正する法律の公布により、人事院規則等が改正されたことに伴い、松茂町職員が仕事と生活を両立するための支援の拡充に係る措置として、所要の改正を行うものです。

次に、議案第7号、松茂町個人情報保護法施行条例等の一部を改正する条例につきましては、議案書25ページ及び26ページと議案参考資料22ページから25ページまでになります。

こちらは、令和4年6月17日に刑法等の一部を改正する法律及び刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整理等に関する法律が公布されたことに伴い、本町条例

のうち、懲役及び禁錮の規定を含む5本の条例について、引用字句等の改正を行うものです。

次に、議案第8号、松茂町国民健康保険税条例の一部を改正する条例につきましては、議案書27ページ及び28ページと議案参考資料26ページになります。

徳島県国民健康保険運営方針に基づき、国民健康保険税の算定方式の1つである資産割を令和5年度から段階的に縮小しており、令和7年度をもって廃止するため所要の改正を行うものです。

次に、議案第19号、令和6年度松茂町一般会計補正予算（第6号）所管分につきましては、議案書43ページからと議案参考資料58ページ及び60ページ、61ページになります。

既定の歳入歳出予算の総額からそれぞれ106万7千円を減額し、補正後の予算の総額を72億8,586万7千円とするものです。

歳入の主なものといたしましては、町民税2千万円、固定資産税5,426万円等を増額補正し、歳出の主なものといたしましては、チャレンジ費委託料594万2千円等を減額補正するとともに、事務事業の確定、見込みによる不用額等を公共施設更新等準備基金に1億円、財政調整基金積立金に1億5,419万1千円、減債基金に2,714万円、それぞれ積み立てるものです。

この件に関しましては、次のような質疑がありました。

「チャレンジ費の総合戦略策定委託料の減額ですが、なぜ大幅な執行残になっているのですか。」という質疑があり、「当初は総合戦略策定を計画していましたが、総合計画と総合戦略を一本化することになり、今年度はアンケート調査のみを執行したためです。」という答弁がありました。

以上で、当委員会に付託されました案件につきましては、私の報告を終わりますが、議員各位におかれましては、当委員会の決定に対しまして、ご賛同くださいますようお願いをし、報告といたします。よろしく願いをいたします。

○議長【川田 修君】 ただいま、村田総務常任副委員長の委員長報告が終わりました。

総務常任委員会に付託いたしました議案第1号から議案第8号まで、及び議案第19号所管分の合計議案9件につきまして、これから質疑に入ります。

質疑ございませんか。

(質疑なし)

質疑なしと認めます。

よって、これで質疑を終結いたします。

○議長【川田 修君】 次に、尾野産業建設常任委員長から報告を求めます。

尾野産業建設常任委員長。

○産業建設常任委員長【尾野浩士君】 それでは、議長の許可がありましたので、産業建設常任委員会のご報告を申し上げます。

令和7年第1回定例会におきまして、当委員会に付託されました案件は、議案第16号から議案第19号所管分まで、議案第23号及び議案第28号から議案第30号までの議案8件でございました。

去る3月12日に当委員会を開催し、慎重に審査いたしました結果、いずれも原案どおり可決いたしました。

以上が、当委員会における結果の報告でございます。

なお、審査の主な内容について、簡潔に申し上げます。

まず、議案第16号、松茂町水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例につきましては、議案書39ページ、40ページと議案参考資料48ページから53ページまでになります。

生活衛生等関係行政の機能強化のための関係法律の整備に関する法律の施行等とともに、水道整備・管理行政が厚生労働省から国土交通省に移管されたことに併せて、同省が以前から所管している下水道の設計等に係る資格要件の考え方を踏まえ、布設工事監督者及び水道技術管理者の資格要件に所要の改正を行うものです。

次に、議案第17号、松茂町公共下水道条例の一部を改正する条例につきましては、議案書41ページと議案参考資料54ページ及び55ページになります。

デジタル原則に照らした規制の一括見直しプランに伴い、指定工事店の営業所ごとに排水設備工事責任技術者を専属させる規制を廃止し、同一都道府県内の複数営業所を兼任することを妨げないこととする改正を行うものです。

次に、議案第18号、町道路線の認定についてにつきましては、議案書42ページと議案参考資料56ページ及び57ページになります。

このたびの町道路線の認定については、建設工事と併せて新設道路が整備された1路線と、開発行為等により道路が整備されたものの、町道としての基準を満たしていない等の

理由により、町道認定がされないまま現存している3路線を、土地の所有者や関係者との協議が整ったため、新たに認定するものです。

次に、議案第19号、令和6年度松茂町一般会計補正予算（第6号）所管分につきましては、議案書43ページからと議案参考資料58ページ及び60ページになります。

このたびの補正は、事務事業の確定、見込みによる補正及び翌年度に繰り越して実施する事業の所管分について、繰越明許費を計上するものです。

次に、議案第23号、令和6年度松茂町下水道特別会計補正予算（第3号）につきましては、議案書84ページから91ページまでと議案参考資料60ページになります。

このたびの補正は、収益的収入及び収益的支出の執行見込みにより458万5千円を減額するものです。資本的支出におきまして、委託料498万3千円を減額するものです。

次に、議案第28号、令和7年度松茂町長原渡船運行特別会計予算につきましては、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ1,482万6千円と定めるものです。

予算総額としては、前年度比125万3千円の増額となっております。増額の主な理由は、人件費の増加によるものです。

次に、議案第29号、令和7年度松茂町水道特別会計予算につきましては、公営企業の独立採算の趣旨に沿い運営ができるよう編成をしています。主な事業については、議案参考資料71ページになります。

主なものとして、耐震化事業で防衛省の補助を受け、6年度・7年度の継続工事で導・配水管耐震化工事1,136.5mを施工、及び7年度・8年度の継続工事で配水管耐震化工事898.2mを施工いたします。

次に、議案第30号、令和7年度松茂町下水道特別会計予算につきましては、令和7年度も接続の促進と設備機械の適正な維持管理に努め、経営規模の拡大を図れるよう編成をしています。

主な事業につきましては議案参考資料72ページになります。笹木野地区で「M12八北開拓地区下水道工事その6」総延長374.3m等を計画しております。

以上で、当委員会に付託されました案件につきまして、私の報告を終わりますが、議員各位におかれましては、当委員会の決定に対しましてご賛同くださいますよう、よろしくお願ひし、報告とさせていただきます。よろしくお願ひをいたします。

○議長【川田 修君】　　ただいま、尾野産業建設常任委員長の委員長報告が終わりました。

産業建設常任委員会に付託いたしました議案第16号から議案第19号所管分まで、議案第23号及び議案第28号から議案第30号までの合計議案8件につきまして、これから質疑に入ります。

質疑ございませんか。

(質疑なし)

質疑なしと認めます。

これで質疑を終結いたします。

○議長【川田 修君】 次に、米田教育民生常任委員長から報告を求めます。

米田教育民生常任委員長。

○教育民生常任委員長【米田利彦君】 それでは、議長の許可がありましたので、教育民生常任委員会の報告を申し上げます。

令和7年第1回定例会におきまして、当委員会に付託されました案件は、議案第9号から議案第15号まで、議案第19号所管分から議案第22号まで及び議案第25号から議案第27号までの議案14件でございます。

去る3月12日に当委員会を開催し、慎重に審査をいたしました結果、いずれも原案のとおり可決いたしました。

以上が、当委員会における結果の報告でございます。

なお、審査の内容並びに質疑と回答の主なものについて、簡潔に申し上げます。

まず、議案第9号、子ども・子育て支援法に基づく過料に関する条例の一部を改正する条例につきましては、議案書29ページと議案参考資料27ページ及び28ページとなります。

この条例は、子ども・子育て支援法の改正により、新たに規定された「妊婦のための支援給付」に係る虚偽の報告等を過料の対象として追加するため、所要の改正を行うものであります。

続きまして、議案第10号、松茂町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例につきましては、議案書30ページと議案参考資料27ページ及び29ページになります。

この条例は、国の放課後児童健全育成事業実施要綱の改正に伴い、放課後児童支援員のみなし規定における研修の修了期限について所要の改正を行うものでございます。

続きまして、議案第11号、松茂町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例並びに議案第12号、松茂町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例につきましては、議案書31ページから34ページまでと議案参考資料27ページ及び30ページから39ページまでになります。

以上の2議案につきましては、国が定める基準の改正に伴い、保育内容の支援、代替保育に係る連携施設の確保等について運用を改正し、また、家庭的保育事業所が食事の提供について配慮を行うものに管理栄養士を追加する等、所要の改正を行うものでございます。

続きまして、議案第13号、松茂町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例につきましては、議案書35ページと議案参考資料40ページになります。

この条例は、指定地域密着型老人福祉施設の職員の配置基準について、栄養士の配置を求めている部分につき、管理栄養士を追加するため所要の改正を行うものであります。

この件に関しまして、次のような質疑がありました。

「栄養士の資格がなくても、管理栄養士になれると法律が変わったのですか。」という質疑があり、「今までは栄養士の資格がなければ、管理栄養士国家試験の受験ができませんでしたが、法律が変わり、栄養士資格がなくても管理栄養士の資格を取得することができるようになりました。」との答弁がありました。

続きまして、議案第14号、松茂町包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部を改正する条例及び議案第15号、松茂町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例につきましては、議案書36ページから38ページまでと議案参考資料41ページから47ページまでになります。

以上の2議案につきましては、関係する省令等の改正に伴い、介護サービスに係る基準を定める各条例において、地域包括支援センターの職員に係る配置等に関する常勤換算方式の導入等、所要の改正を行うものでございます。

続きまして、議案第19号、令和6年度松茂町一般会計補正予算（第6号）所管分につきましては、議案書43ページからと議案参考資料58ページ及び60ページになります。

このたびの補正は、事務事業の確定、見込みによる補正及び繰越明許費を計上するものでございます。

次に、議案第20号、令和6年度松茂町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）、議案第21号、令和6年度松茂町介護保険特別会計補正予算（第3号）及び議案第22号、令和6年度松茂町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）につきましては、議案書69ページからと議案参考資料60ページになります。

この3議案の補正につきましては、事務事業の確定及び見込みによる補正をするものでございます。

続きまして、議案第25号、令和7年度松茂町国民健康保険特別会計予算につきましては、議案参考資料64ページから66ページになります。

歳入歳出予算の総額をそれぞれ16億2,999万8千円とするものであります。令和6年度の当初予算と比較して、約1.4%の減額予算となっております。減額的主要理由は、被保険者数の減少によるものです。

続きまして、議案第26号、令和7年度松茂町介護保険特別会計予算につきましては、議案参考資料67ページ及び68ページになります。

歳入歳出予算の総額をそれぞれ11億9,936万7千円とするものです。令和6年度の当初予算と比較して、約6.2%の増額予算となっております。増額的主要理由は、介護給付費等の増額によるものです。

続きまして、議案第27号、令和7年度松茂町後期高齢者医療特別会計予算につきましては、議案参考資料69ページ及び70ページになります。

歳入歳出予算の総額をそれぞれ2億4,210万円とするものです。令和6年度の当初予算と比較して、約4.4%の増額予算となっております。増額的主要理由は、団塊の世代の方々が75歳を迎え、被保険者数が増加していることによるものです。

以上で、当委員会に付託されました案件につきまして、私の報告を終わりますが、議員各位におかれましては、当委員会の決定に対しましてご賛同くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

○議長【川田 修君】 ここで、議事都合により小休いたします。

午前10時34分小休

午前10時35分再開

○議長【川田 修君】 小休前に引き続き、再開いたします。

ただいま、米田教育民生常任委員長の委員長報告が終わりました。

教育民生常任委員会に付託いたしました議案第9号から議案第15号まで、議案第19号所管分から議案第22号まで及び議案第25号から議案第27号の合計議案14件について、これから質疑に入ります。

質疑ございませんか。

(質疑なし)

質疑なしと認めます。

これで質疑を終結いたします。

○議長【川田 修君】 次に、佐藤予算決算特別委員長から報告を求めます。

佐藤予算決算特別委員長。

○予算決算特別委員長【佐藤道昭君】 おはようございます。それでは、議長の許可がありましたので、私からは予算決算特別委員会のご報告を申し上げます。

令和7年第1回定例会におきまして、当委員会に付託されました案件は、議案第24号、令和7年度松茂町一般会計予算の議案1件でございました。

去る3月10日に当委員会を開催し、慎重に審査いたしました結果、原案どおり可決いたしました。

なお、審査は、当委員会に全議員が委員となっておりますので、審査の内容・質疑については省略いたしますが、町民の皆様に向けまして、予算の概要について簡潔にご報告申し上げます。

令和7年度松茂町一般会計予算の総額は、歳入歳出それぞれ75億700万円で、前年度当初予算と比較して約11.2%増の7億5,800万円の大幅な増額となっております。

次に、歳入予算についてでございますが、町財政の根幹となります町税につきましては、6年度に定額減税があったことによる反動増もありますが、賃上げによる個人町民税の伸び等により、前年度比1億2,159万9千円増の28億3,654万円で、歳入予算の約37.8%を占めております。

そのほか、前年度と大きく変動のあったものとしては、国内の経済が堅調及び物価が上昇していることから、消費税収は伸びており、地方消費税交付金が前年度比9.1%増の4億2,396万2千円を計上いたしました。

次に、配当割交付金は前年度比25.2%増の2,402万7千円、株式等譲渡所得割交付金は前年度比67.9%増の3,750万3千円を計上いたしました。いずれも堅調な企

業業績を反映したものです。

次に、地方特例交付金で、6年度予算に定額減税に伴う国費補填約6,632万円が計上されていたことによる反動減で、前年度比86.9%減の1千万1千円を計上いたしました。

次に、地方交付税で、過去に借入れした緊急防災減災事業債の償還にかかる交付税措置の増加や子ども子育て関係の需要額の増加が大幅な増加の要因となり、前年度比18.6%増の7億円を計上いたしました。

次に、国庫支出金は、令和7年度に自治体システム標準化に伴い、国庫補助金が前年度比5,179万円の増、物価高騰関係に伴い、前年度比5,808万円の増、児童手当の国庫負担分で前年度比5,343万円増等により、前年度比30.6%増の12億2,523万1千円を計上いたしました。

次に、県支出金は、参議院選挙執行に係る経費で946万円の増、小中学生1人1台タブレット端末の購入費用で4,466万円の増等により、前年度比19%増の6億1,012万3千円を計上いたしました。

次に、繰入金は、財政調整基金からの繰入れに加え、減債基金等から繰入れすることにより、前年度比15.2%増の5億6,278万5千円を計上いたしました。

最後に、町債につきましても、多数の改修工事等に伴い大幅に増額し、前年度比43.8%増の2億5,995万円を計上いたしました。

町債の内訳としては、令和7年度、新たな起債として、喜来小学校改修事業、松茂小学校改修事業、松茂中学校改修事業、ごみ処理施設改修事業、し尿処理施設改修事業、保健相談センター改修事業、豊久排水機場改修事業、緊急防災・減災事業、庁舎議場空調改修事業、合わせて2億5,995万円を借り入れる予定となりました。

この結果、令和7年度の自主財源は37億9,083万4千円で、歳入に占める自主財源の割合は50.5%でございます。

次に、歳出で前年度との比較で大きな変動がある項目では、物件費では19億2,703万6千円で、前年度比15.9%の増となっております。増額の要因は、自治体システム標準化及び小中学生1人1台のタブレット端末を購入することによるものです。

次に、維持補修費では1億2,870万2千円で、前年度比20.2%の増となっております。増額の要因は、第二体育館の屋根の経年劣化に伴い、補修することによるものです。

次に、積立金では1,273万3千円、前年度比65%の大幅減となっております。こ

れは昨年度、子ども医療費完全無償化の財源となる子どもはぐくみ医療費助成事業基金へ積立てを計上したことによる反動減です。

次に、公債費では2億3,551万1千円、前年度比13.5%の増となっています。これは、過去に借入れした臨時財政対策債の償還が始まったためです。

なお、地方債償還の状況につきましては、今年度中に2億2,524万7千円を元金償還する予定であり、令和7年度末における地方債の未償還額は、34億7,761万6千円となる見込みでございます。

次に、普通建設事業費では7億132万8千円、前年度比22.7%の増となっております。これは広島ポンプ場の耐震・耐津波対策工事、喜来小学校の空調改修工事、環境センター・第二環境センターの設備整備工事等を実施することによるものでございます。

次に、積立金の状況については、各基金の総残高は、令和6年度末において48億6,846万9千円であり、令和7年度においては、基金からの繰入額として5億3,778万5千円、積立額として1,273万3千円を予定しておりますことから、令和7年度末の額は43億4,341万7千円となる見込みでございます。

そのほか、今年度歳入予算に計上している地方消費税交付金のうち、引上げ分の地方消費税交付金が充てられる社会保障施策経費は2億1,037万円で、社会福祉費の障害者福祉費に8,004万円、児童福祉総務費に1億3,033万円を充当し、社会福祉の充実に取り組むことにしております。

なお、令和7年度の主要施策については吉田町長が所信表明で述べておりますので、割愛させていただきます。

新規主要事業については、議場空調改修工事、コミュニティバス更新事業、大阪・関西万博事業、トイレカー購入事業、避難所用物資等調達事業、洪水ハザードマップ作成事業、保育料無償化拡大事業（0歳児～2歳児の第1子・第2子対象）でございます。避難行動要支援者システム更新事業、保健相談センター空調設備等改修事業、公共施設への太陽光発電設備等導入可能性調査事業、省エネ家電普及促進事業、創業支援事業、喜来小学校空調改修工事、小中学校トイレ改修事業、タブレット端末更新事業、第二体育館屋根修繕事業等があります。

以上で、当委員会に付託されました案件についての報告といたします。

○議長【川田 修君】 以上で、各常任委員長及び予算決算特別委員長の報告は全て終

いたしました。

これから討論に入ります。

議案第1号「職員の給与に関する条例の一部を改正する条例」から、議案第30号「令和7年度松茂町下水道特別会計予算」までを一括して討論に入ります。

討論ございませんか。

(討論なし)

討論なしと認めます。

これで討論を終結いたします。

○議長【川田 修君】　これから採決いたします。

議案第1号「職員の給与に関する条例の一部を改正する条例」から、議案第30号「令和7年度松茂町下水道特別会計予算」までの議案30件を一括して採決いたします。

なお、この採決は起立によって行います。

各議案に対する各委員長の報告は、いずれも各常任委員会及び予算決算特別委員会において原案のとおり可決であります。各委員長報告のとおり決することに賛成の方はご起立をお願いします。

(全員起立)

ありがとうございました。全員起立です。

よって、議案第1号「職員の給与に関する条例の一部を改正する条例」から、議案第30号「令和7年度松茂町下水道特別会計予算」までの議案30件は、原案のとおり可決されました。

○議長【川田 修君】　続きまして、日程第31、「委員会の閉会中の継続調査について」であります。

総務常任委員長、産業建設常任委員長、教育民生常任委員長、広報常任委員長、議会運営委員長及び予算決算特別委員長からお手元に配付してありますとおり、会議規則第75条の規定により、閉会中の継続調査の申出書が提出をされております。

お諮りいたします。

各委員長からの申出のとおり、閉会中の継続調査とすることにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長【川田 修君】 異議なしと認めます。

よって、委員会の閉会中の継続調査については、各委員長から申出のとおり、閉会中の継続調査とすることと決定いたしました。

追加日程表配付のため小休いたします。

午前10時50分小休

午前10時51分再開

○議長【川田 修君】 小休前に引き続き、再開いたします。

ただいまお手元に配付してありますとおり、追加議案が提出されております。

この際、これを日程に追加して議題にしたいと思っております。

これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長【川田 修君】 異議なしと認めます。

議事日程第3号の追加1は、お手元に配付のとおりです。

追加日程第1、発議第1号「松茂町議会委員会条例の一部を改正する条例」から、追加日程第3、発議第3号「松茂町議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例」までを一括して議題といたします。

この3件の発議は、去る2月27日開催の議会運営委員会において、議会運営委員長ほか5名の賛成者から発議として決定をいただき、このように提出をされております。

佐藤議会運営委員長から発言を求められておりますので、これを許します。

佐藤議会運営委員長。

○議会運営委員長【佐藤道昭君】 それでは、議長の許可がありましたので、発議第1号、松茂町議会委員会条例の一部を改正する条例及び発議第2号、松茂町議会会議規則の一部を改正する規則並びに発議第3号、松茂町議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例について、一括して提案理由をご説明いたします。

この発議3件は、2月27日開催の議会運営委員会において、議会運営委員会全員の賛同をいただいて、松茂町議会会議規則第14条の規定により提出するものであります。

お手元に配付の発議と議案参考資料の新旧対照表を併せてご覧ください。

内容につきましては、このたび、全国町村議会議長会において条例及び規則が改正されましたこと等により、松茂町議会においても条例及び規則の一部を改正するものでござい

ます。

まず、発議第1号、松茂町議会委員会条例の一部を改正する条例につきましては、「常任委員会の名称」、「委員定数及びその所管について」、「特別委員会の設置について」、「委員会をオンラインによる方法で開会する場合の特例について」、「委員会の秘密会開会について」でございます。

主なものとしまして、第13条の2は、オンラインを活用して委員会を開催することができる開会の特例について新設したものでございます。開催することができる理由としまして、大規模な災害の発生、感染症の蔓延等の場合としております。

次に、発議第2号、松茂町議会会議規則の一部を改正する規則につきましては、「緊急を要するときは会議中でない場合でも議長が会議時間を変更することができることについて」、「議場に入る者（議会事務局の職員及び説明員も含む）の服装、携帯品の禁止事項について」、「電子情報処理組織による通知等について」でございます。

この主なものとしまして、第122条の2は、会議規則中に規定される文書等のデジタル化、オンライン化について通則的な規定として新設することにより、電子情報処理組織による通知等について規定するものでございます。いわゆる開催通知等をPDF化した内容をタブレット端末等に送付することができることを示しております。

次に、発議第3号、松茂町議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例につきましては、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律及び刑法等の一部を改正する法律等の改正への対応とともに、字句の追加等所要の改正を行うものでございます。

主なものとしまして、刑法等の一部改正等の施行に伴い、条例中の第54条から第56条までの規定中の「懲役」を「拘禁刑」に改め、令和7年6月1日から施行となります。なお、附則で施行期日以前に起こった事案については従前の例によるものとするという所要の経過措置を設けております。

以上で、発議第1号及び発議第2号並びに発議第3号の提案理由説明を終わります。議員各位におかれましては、原案可決いただきますようよろしくお願いいたします。

○議長【川田 修君】 以上で説明は終わりました。

これより質疑に入ります。

発議第1号「松茂町議会委員会条例の一部を改正する条例」から、発議第3号「松茂町議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例」までを一括して質疑に入りま

す。

質疑ございませんか。

(質疑なし)

質疑なしと認めます。

○議長【川田 修君】 これから討論に入ります。

発議第1号「松茂町議会委員会条例の一部を改正する条例」から、発議第3号「松茂町議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例」までを一括して討論に入ります。

討論ございませんか。

(討論なし)

討論なしと認めます。

これで討論を終結いたします。

○議長【川田 修君】 これから採決いたします。

採決は発議ごとに行います。

発議第1号「松茂町議会委員会条例の一部を改正する条例」について、可決することに異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長【川田 修君】 異議なしと認めます。

よって、発議第1号「松茂町議会委員会条例の一部を改正する条例」については、可決されました。

続きまして、発議第2号「松茂町議会会議規則の一部を改正する規則」について、可決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長【川田 修君】 異議なしと認めます。

よって、発議第2号「松茂町議会会議規則の一部を改正する規則」については、可決されました。

続きまして、発議第3号「松茂町議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例」について、可決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長【川田 修君】 異議なしと認めます。

よって、発議第3号「松茂町議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例」については、可決されました。

○議長【川田 修君】 以上をもちまして、本定例会に提出されました議案等全て審議を終了いたしました。

お諮りいたします。

これで、令和7年松茂町議会第1回定例会を閉会したいと思います。

これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長【川田 修君】 異議なしと認めます。

以上で、令和7年松茂町議会第1回定例会を閉会いたします。

どうもありがとうございました。

午前10時59分閉会

地方自治法第123条第2項の規定により下記に署名する。

議 長 川 田 修

署名議員 金 森 恵美子

署名議員 川 端 順